

第四次長野市総合計画 後期基本計画に係る指標の設定方針（案）

企画課

1 趣旨

まちづくりの目標を市民と行政が共有し、市民にまちづくりの方向性をわかりやすく伝えるとともに、市民がまちづくりの進捗状況を把握・評価することで市民の声を反映しつつ、市政の発展を実現するため、第四次長野市総合計画 後期基本計画において指標を設定するものです。

2 設定方針

後期基本計画において、指標は基本施策ごとに設定することとし、基本施策の方針（目指すもの）を市民と行政が数値等で共有できるよう次の視点から設定することとします。

視点1 基本施策の方針に沿ったものであること 視点2 継続的に把握できるものであること
 視点3 客観的で信頼できるものであること 視点4 市民にわかりやすいものであること

3 指標項目と目標の設定（指標項目の関係（イメージ）参照）

指標は、アンケート指標及び基本施策指標とし、平成28年度末に達成しようとする目標を設定します。

（1）アンケート指標

基本施策に関する市民の思い（評価）を把握するために、アンケート指標を設定します。

アンケート指標の内容は、本市が取り組んだ施策の成果ができるだけ反映されるよう工夫することとします。

（2）基本施策指標

本市が取り組んだ施策の成果を検証するために、基本施策指標を設定します。基本施策指標は、原則として、成果で設定します。

指標項目の関係（イメージ）

概念	後期 基本計画	説 明	例1	例2
目標	基本施策	政策を達成するための取組の方向性を示したもの	高齢者の社会参加の促進	産業の集積と工業の活性化
	基本施策 の方針	基本施策の目指すもの	高齢者が持てる力に応じて、それぞれの経験と知識をいかしながら、地域の中で積極的に社会的役割を果たすことができ、生きがいの持てる活力あるまちを目指します。	ものづくり産業の基盤強化や先端産業の育成、企業の競争力向上等を支援し、特色ある産業の集積と工業の高付加価値化を目指します。
目標 値	アンケート 指標	アンケートにより、基本施策に関する市民の思い（評価）を数値で示したもの	高齢者が地域社会でいきいきと活躍できる環境がある	工業や製造業に活気がある
	基本 施策 指標	成果 実績	長野市をどんな状態にするのか、市民にどんな影響をもたらすのか等について、基本施策の到達点を数値で示したもの	製造品出荷額
		長野市が施策等に取り組むことで、得ようとする実績を数値で示したもの	生きがいづくり講座年間受講者数	産業フェアへの出展企業数
手段	活動指標	基本施策の実現に向け、長野市が何にどれだけ取り組むのか（人・物・金等）を数値で示したもの	生きがいづくり講座年間開催数	産業フェアへの出展企業依頼数

※活動指標は設定しません。

4 主な変更点（参考）

基本施策に、「アンケート指標」と「基本施策指標」の2つの指標を設定することで、市民の思い（評価）と市が取り組む施策の相関関係を把握することができるようになります。また、基本施策指標は原則として成果で設定することとします。